

[別紙]
様式1

事業報告書
(自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人悠和会
 ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
 ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他
 ③ 基金制度採用 基金制度不採用
 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 鹿児島県鹿児島市東谷山三丁目14番1号
- (3) 設立認可年月日 平成18年9月6日
- (4) 設立登記年月日 平成18年9月15日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	医療法人 悠和会 田原内科循環器科	鹿児島県鹿児島市東谷山三丁目14番1号	無床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
 令和3年8月20日 令和3年度決算の決定

様式 2

法人名 医療法人 悠和会
 所在地 鹿児島市東谷山三丁目14番1号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

財 産 目 録
 (令和4年6月30日現在)

1. 資 産 額	83,750 千円
2. 負 債 額	31,117 千円
3. 純 資 産 額	52,633 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	30,078
B 固 定 資 産	53,672
C 資 産 合 計 (A+B)	83,750
D 負 債 合 計	31,117
E 純 資 産 (C-D)	52,633

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 悠和会
 所在地 鹿児島市東谷山三丁目14番1号

※医療法人整理番号

--	--	--	--

貸 借 対 照 表
 (令和4年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	30,078	I 流動負債	2,109
II 固定資産	53,672	II 固定負債	29,008
1 有形固定資産	51,278		
2 無形固定資産	199	負債合計	31,117
3 その他の資産	2,195	純資産の部	
		科 目	金 額
		I 出資金	5,000
		II 資本剰余金	
		III 繰越純資産額	47,633
		IV 評価・換算差額等	
		純資産合計	52,633
資産合計	83,750	負債・純資産合計	83,750

様式4-2

法人名 医療法人 悠和会
 所在地 鹿児島市東谷山三丁目14番1号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

損 益 計 算 書
 (自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	80,446
2 事業費用	89,939
本来業務事業損失	9,493
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	9,493
II 事業外収益	6,263
III 事業外費用	
経常損失	3,230
IV 特別利益	59
V 特別損失	429
税引前当期純損失	3,600
法人税等	36
当期純損失	3,636

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 悠和会
理事長 田原 稔 殿

私は、医療法人悠和会の令和3年会計年度（令和3年7月1日から令和4年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年8月22日

医療法人 悠和会
監事 有馬 昭彦